

開発中

LPWA 通信対応

地表面傾斜計

くりの あい Clino-EYE 斜面の危険を監視！

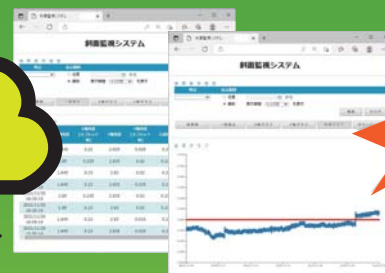


道路脇の斜面等に傾斜計設置

15分間隔で傾斜データをクラウドに送信

危険時は設定した閾値に応じて”通報”

センサ & 通信機



グラフ表示



LPWA

5つの 特長

- 電池で5年駆動
- 傾斜を0.01度の高分解能で計測
- 土面に打ち込むだけの簡単設置



- 計測データを定期的にアップロード
- 地中での安定計測

● 全国の土砂災害危険区域は約68万箇所

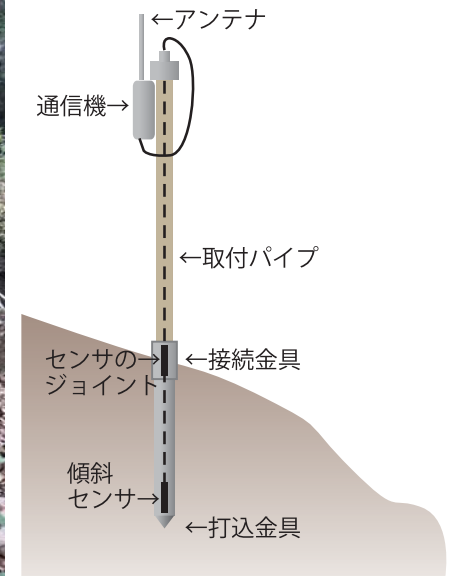
豪雨災害が頻発する今、多額の費用と時間がかかるハード対策の前に危険な斜面の状態を見える化しませんか？ 変状傾向の把握や、危険を周知できる体制作りができ、豪雨時の速やかな避難行動に繋がります。

《危険斜面への傾斜計 Clino-EYE 設置事例》



- 2方向（X・Y軸方向）の変位を合成⇒合成傾斜角度として警報判定。あらゆる方向の動きを逃さず把握。
- データは15分間隔でクラウドにアップロードしてグラフ化。どこでも閲覧。
- 危険時にはメール通報の他、観測地点付近で回転灯やサイレン（オプション）を駆動可能。

LPWA 通信対応 地表面傾斜計 Clino-EYE (開発中) ※実証現場での設置写真



● 問合せ先：
株式会社オサシ・テクノス
東京本社 未来創造部 古島
TEL：03-5510-1392
E-mail：cs@osasi.co.jp

